

宇宙**資源**ビジネスのマーケット

フロンティアビジネス研究会 公開シンポジウム

2019年12月18日

 株式会社三菱総合研究所

科学・安全事業本部 フロンティア戦略グループ
山中 祐治

プレゼンのポイント

1 想定市場規模

天然資源利用は**2045年に20兆円**規模との予測あり

2 民間プレイヤー

主に実証段階。他企業・**異業種**による買収も

3 課題とヒント

未来市場。だからこそ**全ての分野にチャンス**あり
「資源」という言葉の解釈を広げよう

1 想定市場規模 | ルクセンブルク宇宙庁の試算

宇宙資源ビジネスの市場規模予測

期間 | 2018~**2045年**

市場規模 | **8.8~20兆円** (73~170B€)

想定ビジネス | **天然資源利用**

- 燃料利用 : 水 / メタン
- 飲料利用 : 水
- 資材利用 : レゴリス / 金属



出所) OPPORTUNITIES FOR SPACE RESOURCES UTILIZATION, Future Markets & Value Chains
(<https://space-agency.public.lu/dam-assets/publications/2018/Study-Summary-of-the-Space-Resources-Value-Chain-Study.pdf>)

2 民間プレイヤー | 動向例

ispace

宇宙を人類の
生活圏にすることを
ビジョンに掲げ、
月面資源開発の
事業化に取り組む



2021年
月面着陸予定

Moon Express

月を
8番目の大陸と捉え
資源開発を計画
(2018年時点)



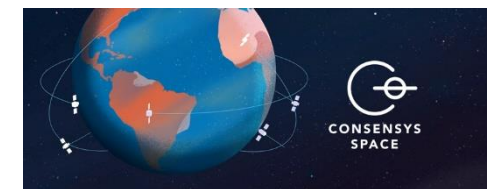
Bradford Space

Deep Space
Industries を
買収した宇宙機器メーカ



ConsenSys

Planetary
Resources を買収した
ブロックチェーン企業
/スタートアップスタジオ



3 課題とヒント | マーケット関連の課題

1. 現時点で市場が**存在しない...**
2. 市場ができるまでの**スパンが長い...**
3. 自分事として考えにくいため
取り組みの**優先度が上がらない...**

3 課題とヒント | 考え方のヒント

1. 市場が存在しない からチャンス！

つまり、一番乗りができる。スタンダードを創れる

2. スパンが長い からチャンス！

企業における長期計画策定の重要性は昨今ますます上昇
宇宙は考慮すべきメガトレンドの筆頭

3. 自分事として考えにくい からチャンス！

資源 = 天然資源、だけではない

宇宙の空間・性質全て「資源」

自分のビジネスとの関わりが出る部分がある (宇宙×○○)

3 課題とヒント | 取組例 宇宙×食 のマーケット@2045年の検討 (地上利用も含む)

宇宙食+サプライチェーンで数千億円の世界市場ポテンシャルあり

技術波及見据え取り組むとさらに魅力的



出所) 三菱総合研究所 (2019/3/27 Space Food X ローンチイベント時のMRI発表資料より抜粋)

プレゼンのポイント (再掲)

1 想定市場規模

天然資源利用は**2045年に20兆円**規模との予測あり

2 民間プレイヤー

主に実証段階。他企業・**異業種**による買収も

3 課題とヒント

未来市場。だからこそ**全ての分野にチャンス**あり

「資源」という言葉の解釈を広げよう